



北陸地方整備局

松本砂防事務所

記者発表

発表日時

平成26年7月23日

配布をもって解禁

優良工事等の表彰について

優良工事等の表彰は、松本砂防事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

つきましては、平成25年度完成の優良工事等について選定し、下記のとおり表彰式を実施しますのでお知らせ致します。

なお、局長表彰は披露のみとなります。

1. 日 時 平成26年7月24日(木)
10時30分～11時00分

2. 場 所 国土交通省 松本砂防事務所 2階 入札室
松本市元町1丁目8番28号
TEL0263-33-1115

お問い合わせ先 北陸地方整備局 松本砂防事務所

Tel 0263-33-1115 (代表)

副 所 長 山崎 忠

工 务 課 長 熊井 良夫

優良工事等の事務所長表彰について

1. 目的

優良工事等の事務所長表彰は、事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備をめざすとともに、建設技術の向上等に資することを目的としています。

2. 平成26年度の選定結果

平成25年度に完成した工事等の中から選定された優良工事等は下記の通りです。

区分		選定数	備考
工事関係	優良工事 局長表彰 事務所長表彰	1件 2件	完成工事全数：37件
	優良建設技術者 局長表彰 事務所長表彰	1名 1名	
	優良委託業務 局長表彰 事務所長表彰	1件 1件	
	優良建設技術者 局長表彰 事務所長表彰	1名 1名	
業務関係	優良委託業務 局長表彰 事務所長表彰	1件 1件	完成業務全数：64件
	優良建設技術者 局長表彰 事務所長表彰	1名 1名	
	優良建設技術者 局長表彰 事務所長表彰	1名 1名	
	優良建設技術者 局長表彰 事務所長表彰	1名 1名	

3. 選定要件

- ・工事等：安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。
- ・委託業務等：業務目的を十分理解の上、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取りまとめを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど他の模範となるもの。

4. 表彰結果活用

表彰結果は、入札契約に係る総合評価落札方式等の企業評価資料として活用します。

平成25年度完成 優良工事〔事務所長表彰〕

番号	1
----	---

受注者	株式会社相模組 代表取締役 相模 一男 長野県大町市大町3052番地	事務所名	松本砂防事務所
		工期	平成25年9月21日 ～ 平成26年3月19日
		請負金額	128,572.5千円
工事名	鹿島川砂防林床固工その2工事	工事場所	長野県大町市平鹿島地先
工事内容	作業土工(床堀り5,900m ³ 、埋戻し2,580m ³) 床固め本体工(コンクリート1,198m ³ 、残存型枠590m ² 、残存化粧型枠240m ²) 垂直壁工(コンクリート466m ³ 、残存型枠560m ² 、残存化粧型枠28m ²) 側壁工(コンクリート127m ³ 、残存型枠100m ² 、残存化粧型枠40m ²) 水叩工(コンクリート628m ³) 魚道工(コンクリート185m ³ 、巨石張り103m ²) 仮設工一式		
選定理由	本工事は鹿島川砂防林整備事業の内、自然の調節機能を持つ遊砂地空間を確保する床固工の左岸側を施工する工事であり、主体工種のコンクリート工が厳冬期の施工であった。積雪寒冷地の山間部で日平均気温-9.5°C、最低気温-16°Cと厳しい自然条件下で受注者は工事実施にあたっての課題を的確に捉え、新技術の活用や施工管理を工夫し、出来形・品質・出来映えの向上を図った。また、地元集落との交通管理調整を積極的に取り組み、積雪寒冷地で工期的にも厳しい中、現場内での安全管理を積極的に取組み無事故・無災害で工事を完成させた。		

平成25年度完成 優良工事〔事務所長表彰〕

番号	1
----	---

受注者	株式会社傳刀組 代表取締役 傳刀 宗久 長野県大町市平7840番地	事務所名	松本砂防事務所
		工期	平成25年5月15日 ～ 平成25年12月6日
		請負金額	115,500千円
工事名	日向山第2号床固工その2工事	工事場所	長野県大町市平地先
工事内容	2号床固工 掘削工 4,700m ³ 本体工 コンクリート 1,047m ³ 石張工167m ² 垂直壁工 コンクリート 558m ³ 石張工103m ²		
選定理由	本工事は、長野県大町市を流れる篭川に流路工の整備事業の一環として、第2号床固工を設置する工事である。工事を施工するにあたっては、市販の人感センサーを改良し、現場独自の安全管理システムの構築に努め、コンクリート打設時のリスクの低減に取り組んだ。品質管理においては、生コンの運搬時間を練り上げから打設までを1時間以内とすることにより、コンクリートの品質確保に努めた。また、施工箇所が別荘地内にあることから、地元自治会を通じて地元調整を積極的に行い、無事故・無災害で工事を完成させた。		

平成25年度完成 優良建設技術者(工事) [事務所長表彰]

番号

1

技術者	藤崎 太郎 (監理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		工事名	金原砂防堰堤魚道その2工事
		工事場所	松本市安曇奈川地先
	川瀬建設株式会社	工期	平成24年8月11日 ～ 平成26年7月19日
	長野県松本市奈川2327番地	請負金額	145,950千円
工事内容	魚道工 L=91.3m、石積擁壁工 A=560m ² 、カゴ工 A=312m ² 、 沈砂池・取水口工 V=105m ³ 、副堤本体工 V=111m ³ 、工事用道路工 V=6800m ³		
選定理由	魚が遡上しやすい構造にするために、遡上テストには前向きに、どうしたら遡上しやすいか、という問題に取り組み様々なパターンを考えてテストし提案した。また、『三方良し』の取り組みに関しては常に地元町会・漁協と打合せを密にし、より良い関係を築いて良い構造物を施工した。		

平成25年度完成 優良委託業務〔事務所長表彰〕

番号 1

受注者	砂防エンジニアリング株式会社 代表取締役 藏重 俊夫 埼玉県川越市富士見町31番9	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	梓川流域崩壊生産土砂量等調査検討業務
		工期	平成24年10月10日 ～ 平成25年10月18日
		請負金額	28,035千円
選定理由	<p>本業務は、砂防施設設計のための基本土砂量を検討するための基礎資料として、松本砂防管内の梓川を対象に、土砂生産・流出特性を把握し、崩壊生産土砂量及び渓床生産土砂量を算出したものである。</p> <p>本業務で検討を行う流域は地形・地質とも複雑でサンプル箇所の特定が非常に困難であったが、調査対象全体を適切かつ定量的にカテゴリー区分し、カテゴリー毎にサンプル調査箇所を適切に選定できた。また、新たな技術提案により、特定の箇所について、LPデータなど既存の資料から土砂量算出の可能性があることを確認した。</p>		

平成25年度完成 優良建設技術者(委託業務)【事務所長表彰】

番号

1

技術者	松井 宗廣 (管理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	梓川流域崩壊生産土砂量等調査検討業務
	砂防エンジニアリング 株式会社	工期	平成24年10月10日 ～ 平成25年10月18日
	埼玉県川越市富士見町31番9	請負金額	28,035千円
選定理由	本業務は、砂防施設設計のための基本土砂量を検討するための基礎資料として、松本砂防管内の梓川を対象に、土砂生産・流出特性を把握し、崩壊生産土砂量及び渓床生産土砂量を算出したものである。 本業務で検討を行う流域は地形・地質とも複雑でサンプル箇所の特定が非常に困難であったが、上記管理技術者は、調査対象全体を適切かつ定量的にカテゴリー区分し、カテゴリー毎にサンプル調査箇所を適切に選定できた。また、新たな技術提案により、特定の箇所について、LPデータなど既存の資料から土砂量算出の可能性があることを確認した。		

参考

平成25年度完成 優良工事〔局長表彰〕				番号	1			
受注者	川瀬建設株式会社	事務所名	松本砂防事務所					
	代表取締役 川瀬 雄一	工期	平成24年8月11日 ～ 平成25年7月19日					
	長野県松本市奈川2327番地	請負金額	145,950千円					
工事名	金原砂防堰堤魚道その2工事	工事場所	長野県松本市安曇奈川地先					
工事内容	魚道工 L=91.3m、石積擁壁工 A=560m ² 、カゴ工 A=312m ² 、 沈砂池・取水口工 V=105m ³ 、副堤本体工 V=111m ³ 、工事用道路工 V=6800m ³							
選定理由	ほとんどの構造物が石張り構造であり、魚が遡上しやすい構造にする為に、遡上テストには前向きに、どうしたら遡上しやすいか、という問題に取り組み様々なパターンを考えてテストし提案した。『三方良し』の取り組みに関しては常に地元町会・漁協と打合せを密にし、より良い関係を築いて良い構造物を施工できた。 魚道工の完成時には町会連合会、漁協、公民館、観光協会からなる奈川地区川づくり懇話会と協力し地域住民の方々に対し、見学会を開催した。併せて地元小学生を現場に招き、稚魚の放流や、観察窓での遡上の様子を見ながら学習会を行うなど、地域とのコミュニケーションやイメージアップに積極的に取り組んだ。							

参考

平成25年度完成 優良建設技術者(工事) [局長表彰]

番号

1

技術者	小池 亮 (現場代理人) (監理技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		工事名	鹿島川砂防林床固工その2工事
		工事場所	長野県大町市平鹿島地先
	株式会社 相模組 長野県大町市大町3052番地	工期	平成25年9月21日 ～ 平成26年3月19日
		請負金額	128,572.5千円
工事内容	作業土工(床堀り5,900m ³ 、埋戻し2,580m ³) 床固め本体工(コンクリート1,198m ³ 、残存型枠590m ² 、残存化粧型枠240m ²) 垂直壁工(コンクリート466m ³ 、残存型枠560m ² 、残存化粧型枠28m ²) 側壁工(コンクリート127m ³ 、残存型枠100m ² 、残存化粧型枠40m ²) 水叩工(コンクリート628m ³) 魚道工(コンクリート185m ³ 、巨石張り103m ²) 仮設工一式		
選定理由	当該技術者は工事施工にあたって現場環境や施工技術向上等の課題を的確に捉え、監理技術者としての立場で、施工管理・施工体制を把握し地元対応を的確に行い、新技術の活用や創意工夫により、出来形・品質・出来映えの向上を図った。また、環境保全や安全管理を積極的に取組み無事故・無災害で工事を完成させた。		

参考

平成25年度完成 優良委託業務〔局長表彰〕

番号

1

受注者	株式会社キタック 代表取締役 中山 輝也 新潟県新潟市中央区新光町10番地2	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	浦川流域深層崩壊地質調査業務
		工期	平成25年10月2日 ～ 平成26年3月20日
		請負金額	17,430千円
選定理由	本業務は、深層崩壊の発生の恐れが高いと判断される姫川流域の支川浦川において、オールコアボーリング調査及び物理探査等による地層解析により地盤の性状と分布を調査し、深層崩壊の発生原因となる地形・地質特性の解析のための調査を行ったものである。 本業務の調査にあたり、降雪による現地調査期間が短くなることが予想される中、適切な準備と現場管理により、予定されていた現地調査を降雪前に終え、当該区域での深層崩壊の発生原因となる地形・地質特性の把握を行った。 また、短い工期の中、崩壊マニュアル等が定まっていない深層崩壊のゆるみ領域の推定手法に道筋をつけることができた。		

参考

平成25年度完成 優良建設技術者(委託業務)【局長表彰】

番号

1

技術者	伊藤 哲雄 (主任技術者)	事務所名	松本砂防事務所
		業務名	浦川流域深層崩壊地質調査業務
	株式会社 キタック	工期	平成25年10月2日 ～ 平成26年3月20日
	新潟県新潟市中央区新光町10番地2	請負金額	17,430千円
選定理由	<p>本業務は、深層崩壊の発生の恐れが高いと判断される姫川流域の支川浦川において、オールコアボーリング調査及び物理探査等による地層解析により地盤の性状と分布を調査し、深層崩壊の発生原因となる地形・地質特性の解析のための調査を行ったものである。</p> <p>上記主任技術者は、降雪による現地調査期間が短くなることが予想される中、適切な準備と現場管理により、予定されていた現地調査を降雪前に終え、当該区域での深層崩壊の発生原因となる地形・地質特性の把握を行った。</p> <p>また、短い工期の中、崩壊マニュアル等が定まっていない深層崩壊のゆるみ領域の推定手法に道筋をつけることができた。</p>		